



五ツ又自治会創立50周年記念式典挙行

五ツ又自治会は、平成24年で創立50周年を迎えました。

これにちなみ、平成24年10月7日（日）午前10時から12時の2時間、ジョイフル（川越市南文化会館）において、ご来賓50名をお迎えし創立50周年記念式典が挙行されました。

本来は全理事に活躍していただきたかったのですが、会場その他の制限のためスタッフは役員・各部長・総務部の15名でした。なお50周年記念として「五ツ又50年史（仮称）」を制作しお配りいたします。



新井会長挨拶

「五ツ又自治会創立五十周年を迎えて」

晩秋の候、会員各位におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて 我が自治会は本年を持ちまして、創立50周年の佳節を迎えることが出来ました。これも偏に諸先輩方々、会員各位のご指導、ご鞭撻の賜物と感謝する次第でございます。

私たちの五ツ又自治会は昭和37年8月1日に設立総会を行い、30世帯ぐらいで出発したと聞いております。現在では1,007世帯の方々が会員としてご理解とご協力を頂きながら活動を推進しており、高階支会30自治会の中でも一番大きな自治会になっております。

諸先輩が築きあげてこられたこの素晴らしい自治会を維持発展させるために、どのようにしたらよいだろうかと常日頃より思案しておりますが、「守成」の鍵は後継者を育てること、創業の精神を継ぎ、具現化し、更に発展させていかなければならない。と作家の村上政彦氏が指摘しております。真の守成は「創業の心を胸に刻むこと」からはじまり「創業の連続」を言う。

「創業の心」とは、嵐の海を進む船を助ける海図のようなもの。とありました。私自身この銘を胸に刻んで、先輩の築いていただいた「五ツ又自治会」を安全で安心して住める街として維持発展させていく所存でございます。

最後になりますが、50周年にあたり、全会員の方々共々にこの

敬老会報告

9月17日、ジョイフルにおいて24年五ツ又敬老の日の集いが開催されました。敬老の会参加対象者は99名、この方たちに付き添われた方たち11名を含めて計101名が参加されました。

第1部は音楽鑑賞。お聴きになった方はおよそ130名。尚美学園大学院声楽科卒業、東京二期会オペラ研究所所属の朝倉佑太氏と花本伊万里氏のお二人を迎え、柴田久美子氏のピアノ伴奏で、歌曲鑑賞が始まりました。

曲目は「乾杯の歌」などオペラからと「オーソレミヨ」など洋楽の歌曲が歌われましたが、このときの歌手お二人はタキシードとドレス、続いて「浜辺の歌」「千の風」などの邦楽曲のときのお二人は浴衣といういでたちでした。

第2部はゲーム&懇談。楽しい会話・会食の後、輪投げやビンゴゲームに興じました。輪投げもビンゴも景品は山ほど。お土産は全員に行き渡りました。

普段は会話も少ないかもしれない方たちにとって、多くの同世代が集まれる機会はそうないでしょう。

また、来年も全員揃って会いましょう。今回は来られなかった方も来年はぜひ参加しましょう。きっと楽しいです。決して損はありません。



五ツ又まつり報告

平成24年五ツ又まつりは、7月21~22日、森の公園で開催されました。例年より1週間ほど繰り上げての開催でしたので、百万灯まつりや近隣の行事と重なることがなく、自治会員以外の方も多数参加されたこともあって2日間で延べ3,000人が参加され大盛況のうちに終了しました。このため模擬店の販売額は過去最高で、2日間の仕込み準備の予定が1日で売り切れ、追加仕入した店もありました。

神輿や山車巡行時には雨に降られ散々な始まりでしたが、そんなことには担ぎ手・曳き手にとっては一切お構いなし、祭りは理屈抜きで人の心を煽り、高めるものです。

これほど皆さんが喜ぶ祭りです。来年も絶対実施しましょう。

平成24年度 五ツ又祭 決算報告

予算（円）		1,100,000
支出項目		支出額（円）
会場設営関連		
電気工事代		218,512
やぐら組み立て費		
作業者の昼食代		
神輿関連		
休憩所補助金		80,000
お菓子代		
飲食関連		
飲み物（ビール、お茶 など）		287,562
アイス、氷		
おつまみ など		
模擬店関連		
子供券使用料		33,914
祭り保存会（8,400）		
グラウンドゴルフ部（10,300）		
ソフトボール部（-2,500）		
金券作成費、プロパンガス代		
その他、準備費用		
保険代		32,357
案内状作成費		
公園近隣への挨拶用粗品 など		
その他・片付けなど		
クリーニング代（半纏、紅白幕）		64,270
反省会時の弁当代		
謝礼		
ご祝儀返戻品代（各120個）		202,300
ホームクリーンセット・タオル など		
彩の会（2万）、車借用（5千円×2）		
踊り指導 矢口先生（1万）		
（株）あさひ（5千）		
合計		918,915
予算比		181,085
寄付金		
		678,575
参考		
平成23年度・祭り関連支出（円）		981,161
平成23年度・祭り寄付金（円）		691,767



五ツ又GG大会のお知らせ 体育部

平成24年度の五ツ又グラウンドゴルフ大会は11月18日（土）、9時から南部地域公共広場で開催されます。この大会は個人戦で行われます。初心者であるとか上手とか下手とか全然気にすることはありません。むしろ経験者は初心者を温かい目で見てくれます。指導もしてくれます。一度参加して体験してみましょう。参加費は無料。道具をお持ちでない方には貸し出します。当日飛び込み参加も大目に見ましょう。

賞品は飛び賞を含め成績によっていただけます。どうせもらえないだろうって、それは早計です。初めての方にはビギナーズラックという特典があります。さらに五ツ又内でお友達も増えます。

五ツ又新春もちつき大会開催

平成25年1月13日（日）は五ツ又新春餅つき会です。老若男女を問わず力持ちや返しの上手な方が取り仕切ります。まつり保存会は全面協力で、希望すればお子さんにも餅つき体験をさせていただきます。

中高年の方は幼いころ年末年始にはどこかで見てきていますから懐かしいと感じるでしょう。いまの子供はどんな風景として心に焼き付けるのでしょうか。

餅は生まれつき四角くてビニールに小分けされてスーパーにおいてあると思ってるお子さんはいませんか。目の前で米粒が人の力で丸い餅になるのですよ。びっくりです。

参加者の最大の特典はつきたてのお餅を食べられること。辛み餅・あんこ餅・きなこ餅、いろいろ取り揃えてあります。体育部提供の豚汁も定番です。

でも早く来ないと無くなりますよ。くれぐれも早く来てください。人気が高いので予約は不可能です。おそく来て後の祭りとならないように。

ごみゼロ運動

10月28日、今年2回目のごみゼロ運動が実施されました。参加者は毎回おおむね理事さんに頼っている状況ですが、今回はご家族で参加した理事さんや、お友達もいらして、約70人ほど参加。朝7時半からお疲れさまでした。

北小ウィングから

今年度の行事は残り2件になりました。ここから先は、「クリスマスお楽しみ会」が12月8日（土）、「6年生を送る会」が25年2月9日（土）に開催されます。

ハブアナイスデイ、小学生たちの参加をお待ちしております。楽しい思い出づくりをしましょうね。

ラジオ体操の報告

平成24年夏のラジオ体操は8月17日～26日の10日間、森の公園で行われました。18日は降雨のため中止されましたが、参加者は9日間で約900名、盛況のうちに終了しました。

今夏は暑い毎日が続きました。でも朝6時半のころはとても心地よい気温で、いかにも夏の朝、清々しい環境の中でした。来年も参加しましょう。ラジオ体操は第1第2体操をするだけで、なんと30kcal（砂糖入り缶コーヒー1本分）も消費します。毎日続けると年間1.2kgの体内脂肪が消費されるとか。毎日しましょうか。

祝祭日の生ごみ収集

ゴミ収集日が、たまたま祝祭日になる日があります。この日のゴミ収集はどうなります。利用者側にとって週に2回の収集のうち1回分がないということは大変な問題です。そこで川越市では次の日は特別に生ごみ収集を実施しています。

五ツ又内は地区によって次の2コースが設定されており、それぞれ特別収集日が異なります。お間違えの無いよう、お忘れなくご利用ください。

【月・木コース】 12/24（天皇誕生日振り替え休日）、12/31（年末特別収集）、
1/14（成人の日）、2/11（建国記念の日）

【火・金コース】 11/23（勤労感謝の日）

自治会資源回収のお知らせ 環境推進委員

今年度の集団資源回収は11月25日、25年1月27日、3月24日の残り3回となりました。4・6・7・9月の回収実績は約31万円でした。このところの実績は少々低迷気味です。資源回収は自治会にとって自治会の運営上重要な収入源です。年8回の回収で70万円以上は欲しいところぜひご協力ください。

町会長を名乗る詐欺にご注意を

川越警察署 生活安全課からの注意情報です。

10月6日（土）、川越市内で、町内会長と偽って自宅を訪れ、町内会費12ヶ月分と入会金 合わせて5千円の支払いを求め、一万円を差し出した住民に対し「おつりと領収証を持ってくる」と言い残し、そのまま走り去るという事案が発生しました。

平成24年度も下半期に入り、集金等を行っている自治会もあることと思いますが、「身分を確認する」「領収書と引き換えに現金を渡す」「近所の人に確認する」などして被害に遭わないように注意しましょう。

五ツ又は集金担当は各地区理事で、自治会長が集金に回ることはありません。すでに集金の時期を過ぎていますから、すでにお住まいの方が被害に遭うことはないと思います。

しかし気を付けていただきたいのは最近移転されてきた方々です。五ツ又自治会では所定の用紙で入会の手続きをした上で年会費をいただいています。また入会金はなく、会費は年額2,400円です。

この辺りを新規に移転されてきた方にご説明していただきますようお願い申し上げます。

五ツ又自治会ホームページを活用ください

五ツ又自治会ホームページは自治会内の開催行事や日常生活の情報を掲載しています。この広報誌掲載内容の詳細もお載せしています。3～5日間に1度更新しております。

このところアクセス数は上がってきていますが、まだそれほど多くはありません。パソコン、スマホ、タブレットをお持ちの方は一度ご覧ください。自治会内だけでなく、五ツ又区域外の自治会の方、市区町村からのチェックも入っています。

YahooやGoogleで「五ツ又」をキーワードに検索していただくと、簡単にアクセスできます。

ホームページには問合せのページを用意しました。ホームページに関するご意見、ご感想など、ぜひお寄せください。よりよいホームページにいたします。

話題

砂新田山車巡行

平成24年10月20日川越まつり第1日目に砂新田春日神社の山車（比売の神）が砂新田地内を巡行しました。この山車は2～3年おきに砂新田地内を巡行しています。昨年も巡行したのですが、今年は川越市市制90周年、それを記念しての巡行となりました。氏子はオレンジ色のハッピを着込み、午後0時から6時近くまで地区内を巡りました。残念ながら五ツ又内は道路幅が狭くてお通りいただけませんでした。近いところでは生鮮市場前、埼玉県信用金庫前においでいただき、特にさいしん前では比売の神を上げて拝観させていただきました。

ところでこの山車ですが、形式は江戸型、特徴は江戸城内の各門を通過するため高さを変える必要があり、載せる人形をエレベータのように上げ下げできるところにあります。砂新田の山車は1代目は大正時代に製作され、現在は2代目だそうです。

1代目と2代目初期の人形は「歓呼鳥」でした。世間ではこの「カンコドリ」を縁起でもない「閑古鳥」と読み違えることがあったそうで、伝え聞いた飯能の方がわざわざ見に来られたとか。初代人形の「歓呼鳥」は山車庫に今も保存してあります。（右写真）

五ツ又地区からも多くの方、特にお子さんが観覧に来られ、川越タウンにもこのように素晴らしいものがあったことに感心されていたようです。良いものを見させていただきました。

